

令和5年度カンボジアスタディーツアー 実施要項（抜粋）

1 目的

カンボジアに児童生徒を派遣し現地の人々と交流することで、「カンボジアに学校を贈る運動」について理解を深め、活動意欲を高める。また、カンボジアの歴史・文化を学ぶことで、日本の歴史・文化、芦北町について再度理解を深め、国際理解につなげていく。

2 対象者

芦北町に住所を有する小学5年生以上の小中高校生とする。ただし、本事業により派遣されたことがない者並びに本年度英国派遣事業に派遣されたことがない者とする。

修学のため町外に転出した者については、扶養している者が本町に住所を有している場合は対象とする。

3 募集人員 15人（小学生6人程度・中学生6人程度・高校生3人程度）

4 申込方法 申込書（別記様式1）を応募締切日までに芦北町国際交流協会事務局（芦北町役場企画財政課内）へ郵送または直接持参して提出すること。
派遣決定後は、作文の提出（別記様式2）及び、要項7に掲げる7つの項目を応募条件とする。

5 応募締切日 令和6年1月10日（水）午後5時まで
持参の場合は、土日祝日、年末年始（12/29～1/3）を除く。

6 選考方法 応募締切日までに申し込みのあった者を派遣候補者とする。
ただし、応募者多数の場合は派遣候補者による抽選を行う。

7 応募条件

- (1) 派遣期間中は、芦北町国際交流協会及び芦北町が派遣する者であることを自覚し、品位と矜持をもって行動するとともに、カンボジア王国の法律を遵守し、社会秩序に反することなく、研修に精励すること。
- (2) 心身共に派遣に十分耐えうる健康状態であること。健康上の留意点（食物アレルギーなど）がある場合は速やかに申し出ること。
- (3) 派遣期間中（令和6年3月24日～令和6年3月29日）に個人の事情により新たに発生する費用はすべて自己負担とすること。
- (4) 派遣期間中は、引率者の指示を遵守し、集団行動を乱す行為を行わないこと。
- (5) 派遣期間中の内乱やテロリズム、その他自然災害等不可抗力による事故又は不注意による事故（持病に起因するもの、所持品の紛失などを含む）によって生じた損害については、芦北町国際交流協会の責任としないこと。
- (6) 事前・事後学習会は必ず受講すること。
- (7) 派遣終了後に行われる報告会には必ず出席すること。

8 随行者 引率者 7 人 (国際交流協会会員 2 人、町職員 3 人、教諭・養護教諭 2 人)

9 派遣日 令和 6 年 3 月 2 4 日 (日) ~ 令和 6 年 3 月 2 9 日 (金) 6 日間
(別紙日程表のとおり)

1 0 派遣内容

次に掲げるものを主な内容とする。ただし、現地の事情により一部変更になる場合がある。

- (1) 芦北ひまわり第 6 学校・第 5 学校訪問
 - (i) 芦北ひまわり第 6 学校 感謝状贈呈式出席
 - (ii) 芦北ひまわり第 5 学校 授業参観
 - (iii) 子どもたちとの交流会
- (2) カンボジア文化・歴史の視察研修
 - (i) 平和学習 (トゥール・スレン博物館見学)
 - (ii) アンコール遺跡群見学
- (3) カンボジアにおける日本の活動学習
 - (i) 在カンボジア日本国大使館表敬訪問
 - (ii) JHP プノンペン事務所訪問
 - (iii) JICA カンボジア事務所訪問
- (4) 語学体験
 - ・マーケットでの買い物体験

1 1 派遣費用 3 6 8, 0 0 0 円 (うち自己負担金 7 0, 0 0 0 円)

1 2 事前・事後学習会

本事業の目的を達成するために、次の学習会等 (全 9 回予定) を実施する。特段の理由がない限りすべての書類提出及び学習会を受講するものとする。

- (1) 作文提出
 - カンボジアスタディーツアー参加に向けた自己の取り組み及び目標を 8 0 0 ~ 1, 2 0 0 字程度で提出する。※ (2) の事前学習会で使用。
- (2) 事前学習会
 - (i) 自己紹介、班分けなど
 - (ii) 通貨、日常マナー
 - (iii) 日常・旅行会話総集編
 - (iv) カンボジアの歴史① (ポル・ポト政権について)
 - (v) カンボジアの歴史② (アンコール遺跡群について)
 - (vi) 感謝状贈呈式・交流会での発表・出し物の練習について
- (3) 事後学習会
 - (i) 報告書の提出
 - (ii) カンボジアスタディーツアー報告会の準備・発表練習
 - (iii) カンボジアスタディーツアー報告会